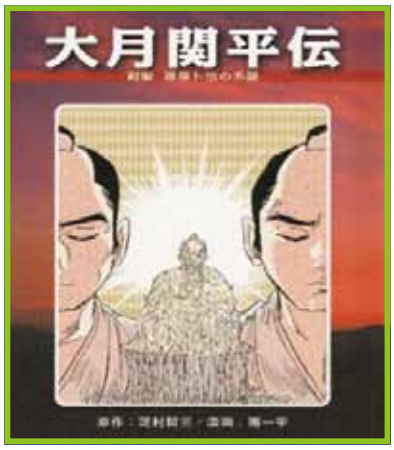
公益社団法人
亀山市シルバー
人材センター

微笑み

第23号
平成28年７月発行

～亀山史跡を体感しよう！！～



大月関平（おおつき　せきへい）　1778-1850

左の漫画版『大月関平伝』は芝村哲三氏の原作で、平成二十六年に発行されました。
以下の文章はこの本を基にしています。
原作者の芝村哲三氏に心より感謝申し上げます。

第二章　鹿島修行　　（現：茨城県）

日本武道発祥の地、鹿島へ着くと鹿島神宮に参拝し己の鹿島への思いを伝え剣技の向上と武術修練の成就を祈った。身支度を整え鹿島新当流の宗家である吉川家を訪ね、亀山藩より下された家臣証明書と佐々田先生より授かった印可書を渡す。翌日再訪、道場に於いてすでに鹿島流剣法を修めているとのことで、新当流仕太刀の技を披露することとなり、その結果認められ吉川道場で鍛錬し、新当流の奥義を会得させてもらえることとなった。関平の剣技は入門時、他の門弟よりすぐれていたが、関平は初歩の入門者と同じように、起居寝食（ききょしんしょく）の雑用を進んで行った。関平が鹿島で修業していた文化、文政年間は明治維新の60年前、国内では飢饉や天災に見舞われ不安定な時代、こんな時代の中、関平は日々鍛錬を積んでいた。文化3年（1806）4月16日関平は卜伝（ぼくでん）の“一の太刀”を夢で見た日の朝、師である常應（つねまさ）に呼ばれ常應は「熱烈な修行、剣道の極意に達す。新当流の皆伝免許をなさん」と伝えた。文化4年関平は伊勢亀山に帰って来た。鹿島行きの際、世話になった一番家老を訪ね“神伝鹿島新当流の皆伝書”を見せる。又、藩主・石川総佐公（ふさすけこう）より呼び出しがあり、お褒めの言葉を頂き、亀山に道場を開くことになり、道場は「錬行場（れんぎょうじょ）」と命名された。

文化9年（1812）鹿島の吉川殿から便りが届きその書簡には、仔細は“今一度鹿島に来られよ”だった。関平は皆伝を授かっていたが新当流のすべてではなかった。「重要なことは書き物にしるさず口から耳へ伝える口伝があった」この年関平は石川正兵衛・関新三郎二名と共に再び鹿島へと旅立った。鹿島へ着いた関平に吉川から「唯授一人（ゆいじゅいちにん）」の称号をおくり最奥の秘伝を印綬したいとの話があった。次の日から常應と関平が型の演武をする時門人たちは座をはずされ、１ヶ月後の文化9年（1812）壬申（みずのえさる）2月27日大月関平35歳吉川常應より鹿島新当流奥義伝授「唯授一人」の称号を授与された。

数日後伊勢亀山へ帰るに際し、常應から「鹿島において修行伝授した兵法のすべてを書き記して吉川家へ納めてもらいたい」と依頼を受ける。短期間でできるものではないので終生の事業として取り組んでいただきたいと頼まれる。こうして関平の半生をかけて取り組むこととなる「兵法自観照（へいほうじかんしょう）」著述の出発が、この日から始まった。

翌朝関平は鹿島を出発した。亀山に帰国した関平は藩主に鹿島新当流「唯授一人」の奥位を伝授されたことを報告した。

監修：八木淳夫先生

平成28年度定時総会開催

平成28年5月31日(火)午前10時から亀山市文化会館中央コミュニティーセンターにて開催されました。

来賓の方々からご祝辞を頂いた後、総会次第に沿って審議され、会員数270名のうち、出席者145名・委任状95名、計240名となっており、亀山市シルバー人材センター定款第18条の規定する過半数の定足数に達しており、総会は成立いたしました。

議事	第1号議案	平成27年度事業報告について	報告事項	平成27年度収支補正予算について
	第2号議案	平成27年度収支決算報告について		平成28年度事業計画及び 平成28年度収支予算について
	第3号議案	定款の一部改正について		

理事長挨拶(抜粋)

平成27年度の総会で3つの議題を出させていただきました。1つ目は、基本理念の「自主・自立」したセンター運営ですが、市内全コミュニティーで会員増員と就業開拓のため「お仕事相談会」を各地域で行いました。次に、会員の「共働・共助」のもと各地域で地域懇談会を開催し、197名、73%の出席でした。地域会では、福祉を中心とした家事援助プラスアルファのお仕事のアンケートをいただき利用させていただいております。

2つ目は、派遣事業ですが、国の施策で事業を行わなければならず、27年度は数件の事業所との契約でしたが現在、就業先を訪問し派遣に切り替えて頂くよう努力しております。また派遣・請負就業先での接遇の必要性があり、そのために公共を中心に接遇研修を開催しました。

3つ目は、福祉委員会を立ち上げ、市の亀山QOL支援モデル事業を行い、利用者宅を訪問し見守り、何かお手伝いすることはないか伺っています。

27年度は、会員、各委員会のご協力でかなり前進できたと感謝しております。実績では公共と企業での5%の減でした。家事援助は昨年より198%で倍になりました。

28年度にお願いしたいことは、1つ目は組織づくり。2つ目は会員の皆さんのもってみえる知識、技術をぜひ出していただきたい。そのために何を進めるか、地域を中心に行動を起こしたい。

地域班長を中心に地域会で就業のアンケートをいただいたので利用していきたい。

亀山市シルバー人材センターが末永く継続できることを祈念しまして挨拶とさせていただきます。

設立20周年記念式典開催

平成28年5月31日(火)13時30分から亀山市文化会館中央コミュニティーセンターにて設立20周年記念式典が開催されました。

式典では、感謝状贈呈・会員表彰を行い、亀山市長をはじめ来賓の方々から祝辞をいただきました。

その後、記念アトラクションが公演され盛大に記念式典が執り行われました。

感謝状を受けられた事業所

（順不同　敬称略）

カメヤマ株式会社
柳河精機株式会社亀山工場
リケンテクノス株式会社三重工場
住友金属鉱山シポレックス株式会社三重工場
株式会社ジェイテクト亀山工場
社会福祉法人三重ベタニヤ
株式会社ユーパック

谷口幸夫さん表彰の様子

会員表彰を受けられた方

（順不同　敬称略）

<特別表彰>
20年シルバーの会員として活躍された方
谷口　幸夫

<会員表彰>
10年シルバーの会員として活躍された方

楠井　末子	打田　忠山	大津　志津子
伊藤　定男	落合　和己	櫻井　保典
横山　孝子	佐熊　泰弘	上田　英仁
森田　祥一	櫻井　量	羽田　義興
若林　清久	豊田　豊	清水　勇

←会員表彰　代表で表彰を受け取る打田忠山さんの様子

出席いただいた来賓（総会・式典）

（順不同　敬称略）

亀山市長	櫻井　義之	三重県議会議員	長田　隆尚
亀山市副市長	広森　繁	三重労働局職業安定部職業対策課長	東　昭宏
亀山市議会副議長	岡本　公秀	鈴鹿公共職業安定所長	北村　智史

三重県シルバー人材センター連合会長

志摩市シルバー人材センター理事長	山﨑　勝也
鈴鹿市シルバー人材センター理事長	有安　政章
津市シルバー人材センター常務理事	伊藤　好道
名張市シルバー人材センター理事長	藤田　嘉矩
松阪市シルバー人材センター理事長	嵐　清明
桑名市シルバー人材センター副理事長	大橋　則久
伊賀市シルバー人材センター理事長	畑中　嘉之
東員町シルバー人材センター理事	細谷　公廣
鳥羽市シルバー人材センター理事長	石原　一宏
いなべ市シルバー人材センター理事長	西野　香

委員会だより

就業開拓委員会・広報委員会・安全・適正就業委員会　平成28年度計画

就業開拓委員会

1.平成28年度会員の増員計画

① 目標300人超え(平成28年3月31日現在270名)
② お仕事相談会の開催などによる会員募集のPR継続

2.「ほほえみ農園」野菜の販売結果と今後の取り組み方

① 農園の貸借契約について(野村・和田)
※和田は、新たに畑を借りる計画です。

広報委員会

① 6回/年　発行　継続
② 表紙　亀山史跡　28年11月号終了⇒会員中心の写真掲載
　ホームページは表紙に掲載:活字も大きく、目立つ色にする
③ 委員会活動情報はこれまで通り
④ 派遣・亀山QOL支援事業、等掲載可能情報はこまめに発信

安全・適正就業委員会

平成28年度1回目の委員会を全員出席のもと開催し、7月から始まる安全就業月間の計画として4回(7/7・14・21・28)安全パトロールと三重県安全就業推進大会への出席を決定致しました。

以前から、問題となっていた、事故に対するペナルティの話し合いとなり、始末書の作成並びに事故の聞き取りを7月より実施することにしました。(委員長立ち合い)

暑い日が続きますので、体には充分気を付けて、決められた事を守りお仕事をお願い致します。

亀山QOL支援事業

これまでタブレット研修会はシャープ(株)の主催で行って頂いておりましたが、4月からは当シルバー人材センターが主体となり、シャープ(株)は補佐となり支えてもらっています。

1回/月のサポーター会議を開き、タブレット会員への研修をすべく「亀山地区」「川崎地区」「野村地区」「白川・神辺・昼生・野登地区・関・加太地区」に区分けしてサポーターがそれぞれの地域で例会を実施しております。

例会:タブレットの会員さんが集まって未病倶楽部を楽しむ会

○ 川崎地区　例会　5月10日　10:00～12:00
※川崎地区の例会は毎月第2火曜日です
○ 亀山地区　例会　5月16日　10:00～12:00
○ あいあい　例会　5月23日　10:00～12:00
○ 野村地区　例会　5月26日　19:00～21:00

あいあい　例会の様子

友愛だより

平成28年5月31日(火)本体総会終了後
友愛総会が開催されました。

平成28年度活動計画

1.研修親睦旅行(日帰り)
2.親睦新年会(長寿の祝い)
3.奉仕活動
　・あいあいの清掃
　・あいあい祭りへの参加協力
　・いきいきフェスタへの参加協力
　・食の祭典への参加協力
　・クリスマス会への参加協力
4.同好会活動への協力支援

奉仕活動

総合保健福祉センター「あいあい」にて除草作業

5月19日(木)9時～11時過ぎまで「友愛」会員の有志でセンター内西側の除草作業を行いました。当日は、時折陽は差すものの風もあり、余り汗をかくことなく幸いでした。

10時の休憩時間には、いろいろ差し入れを頂き、暫しの雑談井戸端会議となりました。

作業再開のころ、気温が上がりましたが熱中症になることも、怪我人も無く無事終了。

参加協力51名(女性14名男性37名)これまではボランティア“氣”会員への呼び掛けでしたが、今年は「友愛」会員全員への呼び掛けとなり、これまでの奉仕作業の中で最高の参加者となり、役員一同とても喜んでいます。

総会・式典の会場に友愛・サークル“氣”女性会員有志の手作り作品が展示されました。

理事会からのお知らせ

6/20（月）理事会に於いて、安藤理事長から冒頭の挨拶で号外“シルバー会員大募集”のチラシを理事全員に10枚ずつ渡されました。会員が不足状態で、受注業務運営に支障が出ている状態との説明がありました。

今年12月末までに男性会員30名、女性会員10名を何としても確保したいとのことです。

11地域班の班長にもご協力をお願いして、早急に会員募集の進め方を協議していくこととなりました。

会員全員の皆様にもご協力をお願いして、問題解決していきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

事務局からのお知らせ

お便りが届きましたので紹介します

ホームページがリニューアル

当センターのホームページがリニューアルしました。最新のお仕事情報や会員募集など様々な情報がみられますので是非ご覧になってください。

パソコンやスマートフォン・タブレット端末からでも閲覧できますよ！

亀山市シルバー人材センター　検索

<入会説明会のお知らせ>	
7月20日(水)　8月3日(水) 8月17日(水)　9月7日(水)	☆午前10時から約2時間ほど ☆亀山市シルバー人材センター 2階会議室 ☆亀山市内在住で原則として60歳以上の方で働く意欲のある方

<5月31日現在>

会員

男	190 名
女	81 名
合計	271 名

就業実績状況	4月末累計		5月末累計	
	受託件数	契約金額(円)	受託件数	契約金額(円)
公共事業	30	6,850,230	73	15,405,400
企業	51	4,734,007	108	10,163,810
家庭	95	1,520,766	219	3,588,551
小計	176	13,105,003	400	29,157,761

「微笑みNo.23」（公社）亀山市シルバー人材センター　〒519-0125　亀山市東町1丁目1番7号　tel　82-8512　fax　84-2556
http://www.sjc.ne.jp/miekameyama